第22回全日本フットサル選手権大会　北海道地域大会
開　催　要　項

1. 主　　旨　日本のフットサルの普及・振興のため、15歳以上の学生・社会人のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
2. 名　　称　第 22 回全日本フットサル選手権大会　北海道地域大会
3. 主　　催　公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主　　管　函館地区サッカー協会
5. 後　　援　北海道教育委員会、公益財団法人北海道体育協会、
6. 期　　日　2017 年 1 月 14 日（土） ～ 2017 年 1 月 15 日（日）
7. 会　　場　函館アリーナ　　函館市湯川町 1-32-2　　TEL：0138-57-3141
8. 参加資格
   ⑴ 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル 1 種」または「フットサル 2 種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。
   ⑵ 第 1 項のチームに所属する 2001 年 4 月 1 日以前に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
   ⑶ 外国籍選手は 1 チームあたり 3 名までとする。
   ⑷ 地区大会を通して、選手は、他のチームで参加していないこと。
   ⑸ 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
   ⑹ 本大会フットサル登録料（2,000 円）を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
9. 参加チーム及びその数　参加チームは、次の各号により選出された 20 チームとする。
   ⑴ 地区協会より各1チームとする。
   ⑵ 北海道フットサルリーグ前年度総合成績上位 3 チーム（Divertido 旭川、Bommac、Safilva）。
   ⑶ 前年度の当該大会予選参加チーム数上位の札幌・旭川地区サッカー協会各 1 チーム。
   ⑷ 不参加地区が生じた場合等により参加チーム数が 20 チームに満たないときは、（公財）北海道サッカー協会、開催地区協会で補充する。
10. 大会形式
   ⑴ 1 グループ 4 チームとして、5 グループで 1 次ラウンド（総当り戦）を行う。
   ⑵ 決勝ラウンドは、1 次ラウンド各グループの 1 位のチーム及び各グループ 2 位の中で成績上位の 3 チームが出場する 8 チームによるノックアウト方式で行う。
   ⑶ 決勝ラウンドの組み合わせは抽選とし、初戦では予選の同一グループ以外の 1 位と 2 位が対戦するよう配慮する。
   ⑷ 3 位決定戦は行わず、準決勝敗退の両チームを 3 位とする。
   ⑸ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により、開催不能又は中止になった場合は、その帰責事由のあるチームは 0 対 5 又はその時のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
   ⑹ 1 次ラウンドの順位決定方法は、勝点合計の多いチームを上位とし、順位を決定する。勝点は、勝ち 3、引分け 1、負け 0 とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。
      ① 当該チーム内の対戦成績
      ② 当該チーム内の得失点差
      ③ 当該チーム内の総得点数
      ④ グループ内の総得失点差
      ⑤ グループ内の総得点数

⑥　下記に基づくポイント合計がより少ないチーム

（ア）警告１回　　１ポイント

（イ）警告２回による退場１回　　３ポイント

（ウ）退場１回　　３ポイント

（エ）警告１回に続く退場１回　　４ポイント

⑦　抽選

⑺　各グループ２位の中で成績上位の３チームは、各グループにおける勝点合計の多いチームを上位とする。ただし、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により決定する。

①　各グループにおける総得失点差

②　各グループにおける総得点数

③　抽選

11.　競 技 規 則　　大会実施年度、（公財）日本サッカー協会フットサル競技規則による。

12.　競技会規定　　以下の項目については、本大会で規定する。

⑴　ピッチサイズは原則として、40m×20mとする。

⑵　試合球は、フットサル４号ボール

⑶　競技者の数

・競技者の数　:5 名

・交代要員の数:9 名以内とする。

・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数:2　名以内

⑷　ベンチに入ることのできる人数は 14 名以内（交代要員９名、役員５名以内（ただし、通訳が試合に登録されている場合は、6 名以内とする。））とする。

⑸　ユニフォーム

①　フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム（シャツ、ショーツ、ストッキング）を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。

②　チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。

③　フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩及び同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。

④　シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。

⑤　選手番号については 1 から 99 までの整数とし、0 は認めない。1 番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。

⑥　ユニフォームへの広告表示については、JFA の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場等への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。

⑦　その他、ユニフォームに関する事項については、JFA のユニフォーム規程（2016 年 4 月 1 日施行）に則る。ただし、今回の規程で追加・変更となった内容のうち、以下は 2019 年 3 月 31 日まで旧規程による運用を許容する。

第 5 条〔ユニフォームへの表示〕※該当のみ抜粋

・GK グローブ・キャップへのチーム識別標章・選手番号・選手名の表示

・両肩・両脇・両袖口・両腰脇・両裾に表示できる製造メーカーロゴマークの幅（10cm から 8cm に変更）

・同一の製造メーカーロゴを帯状に配置する場合のロゴマーク間の距離

⑹　靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来て

おり、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの。（スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。）

⑺ ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。

⑻ 試合時間
① 1次ラウンド（総当り戦）：20分間（前後半各10分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは2分間（前半終了から後半開始前まで）とする。
② 決勝ラウンド：24分間（前後半各12分間）のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバル5分間（前半終了から後半開始前まで）とする。

⑼ 試合の勝者を決定する方法（競技時間内で勝者が決しない場合）
① 1次ラウンドは引分けとする。
② 決勝ラウンドにおいて勝敗が決定しない時は、10分間（前後半各5分間）のプレーイングタイムの延長戦を行い、決定しない場合はPK方式により勝敗を決定する。
③ 延長戦に入る前のインターバルは5分間とする。
④ PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。

⑽ タイムアウトは、決勝ラウンドを除いて適用しない。

13. 懲　　罰

⑴ 本大会の予選は、懲罰規程上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は、本大会の試合にて順次消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑵ 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑶ 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。

⑷ 前項により出場停止処分を受けたとき、1次ラウンド終了時点で警告の累積が1回のとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。

⑸ 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。

⑹ その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

14. 参加料等　　参加料25,000円（消費税込）、審判不帯同料16,200円（消費税込）

15. 参加申込

⑴ 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名・役員6名とする。

⑵ 参加申込は所定の申込書（Excel）に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申し込み先(A)・(B)宛てにE-mailで送付すること。

⑶ 参加料25,000円（消費税込）は申込と同時に申込先(B)へ納入すること。

⑷ 選手が高校生の場合は、親権者の承認印のある親権者同意書を(A)に送付すること。なお、2016年度中に提出済みの場合は不要。

⑸ 申込締切日：2016年12月14日（水）　17時まで　厳守

⑹ 上記⑸申込締切日以降の参加申込内容の変更は認めない。

⑺ 申 込 先　（A）　（公財）北海道サッカー協会
〒062-0912　札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター　内
TEL：011-825-1100　FAX：011-825-1101
・参加申込書（E-mail）
※選手登録番号を必ず記載のこと。
・地区予選結果（E-mail）
・プライバシーポリシー同意書（E-mail）
・親権者同意書（郵送）

（B）　〒041-0851　函館市本通2丁目56-7

函館地区サッカー協会事務局 長谷川敦也 気付
TEL:0138-55-3141 FAX:0138-55-3188
E-mail : atsuya@ms2.ncv.ne.jp
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載のこと
・懲罰処分についてのアンケート
・参加料 25,000 円(消費税込)
・審判不帯同料 16,200 円(消費税込)
・大会参加料及び審判不帯同料振込口座
銀行名:みちのく銀行 湯川支店
口座名:函館サッカー協会
会計 会長 新山 英二 (ﾆｲﾔﾏ ｴｲｼﾞ)
口座番号:(普通)5111404

16. 組合せ　組み合わせは、(公財)北海道サッカー協会において抽選し決定する。なお、組み合わせ結果は(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
http://www.hfa-dream.or.jp/(大会情報・フットサル)

17. 帯同審判
(1) 参加地区チームは、2 級以上の公認フットサル審判員を 1 チームにつき 1 名帯同させること。その氏名・級を参加申込書に記入すること。
(2) 帯同審判員は、2 日目午前までその業務に当たるものとする。
(3) 帯同審判員は、役員(監督は除く)と兼ねることはできる。
(4) 審判員を帯同出来ない時には、不帯同審判料 16,200 円(消費税込)を主管地区サッカー協会に納入すること。

18. 監督会議・
(1) 日　時 : 2017 年 1 月 13 日(金) 19 時 00 分から
(2) 会　場 : 函館アリーナ 多目的会議室A

19. 開会式
(1) 日　時 : 2017 年 1 月 13 日(金) 監督会議終了後
(2) 会　場 : 函館アリーナ 多目的会議室A

20. 表彰及び表彰式
(1) 優勝、準優勝、第 3 位には(公財)北海道サッカー協会から表彰状及びトロフィーを授与する。なお、優勝チームには(公財)北海道サッカー協会杯を授与して次回までこれを保持する。
(2) 表彰式並びに閉会式は、決勝戦終了後に試合会場で行う。

21. 負傷及び事故の責任
(1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 選手はスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。

22 その他
(1) マッチコーディネーションミーティング
① 1 次ラウンド:監督会議時に併せて実施する。
② 決勝ラウンド:各試合競技開始時間の 40 分前(ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前)に、ピッチ上オフィシャル席前にて行う。
③ マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。ただし、準決勝及び決勝においては、マッチコミッショナーが加わり行うこととする。
(ア) 電子選手証等のチェックのため持参(監督会議)すること。なお、決勝ラウンドでは、特に指示がない限り電子選手証等の提出は不要とする。
(イ) FP 及び GK それぞれの正副 2 種類のユニフォーム(パワープレーを行うチームはパワープレー用ユニフォームも含む)、競技中に着用するビブス(メーカー は不問。対戦チームのユニフォーム色も考慮し、複数色のビブスの用意があるのが望ましい。)を各色 1 枚持参すること。両チームのユニフォーム等の色を決定する。
(ウ) タイムスケジュール、出場停止選手、試合前セレモニーの進行内容、

モラル、その他通達事項の遵守などについて確認を行なう。

⑵ 1 次ラウンドのメンバー表は、各試合 40 分前（ただし、第 1 試合は試合開始 30 分前）に、試合を行うピッチオフィシャル席にいる運営責任者へ提出すること。

⑶ 電子選手証
各チームの登録選手は、本協会発行の電子登録証の写し（写真が登録されたもの）を、代表者会議会場および試合会場に持参すること。電子登録証が確認できない場合は、試合に出場できない。

⑷ 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。

⑸ 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。

⑹ 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。スクイズボトルは禁止とする（ペットボトルに限る。）

⑺ 本実 施要項に記載のない事項については、（公財）北海道サッカー協会フットサル委員会にて決定する。

⑻ 優勝チームには、2017年3月10日（金）～3月12日（日）1次ラウンド（静岡県・大阪府・兵庫県）及び3月18日（金）～3月20日（日）決勝トーナメント（東京都国立代々木競技場第一体育館）で開催される第22回全日本フットサル選手権大会の参加を義務づける。

以上